



VELUX®

児童福祉施設施工事例

— 認定こども園「森のくまさん」 —

VELUX®

日本ベルックス株式会社
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-23-14
ペニーリーフビル
TEL: 0570-00-8141
www.velux.co.jp

2021年12月第1版第1刷発行「VELUX」「ベルックス」などの会社名および付随する「ベルックスロゴマーク」は、日本ベルックス株式会社、あるいはベルックスグループの登録商標です。V-J016-2112@2021



天窓の自然光で 明るい一日のスタート

稲穂に囲まれた「森のくまさん」、登米に保育園を建てたのは10年前。0歳から5歳まで途中で抜けることなく居続けてもらえるよう、新たに園舎を拡張して、こども園としました。新しい建物の一部としてベルルクス天窓は重要な役割を果たしています。

明るく健康的な環境

「建築家の塩川さんには、計画全般について相談していました。建物について初めにお願したのは2つ。明るさを重視すること、木造の建物にすること。鉄骨造は冷たい感じがすると思っています。子供たちにとって、暖かく思いやりのある健康的な環境にしたかったので。」

自宅にも天窓

「自宅には天窓があり、天窓が新しい園舎の主たる採光になることに抵抗はありませんでした。塩川さんは、私たちが自然光による明るさを強調していたので、天窓が最良の選択肢になることをご提案されて、ベルルクスを勤めていただきました。」

エアコン使わず、砂ぼこりもない

「エアコンが嫌ですし、自然換気はより健康的です。天窓を開けると、風が建物全体を回り、気持ちの良いそよ風を感じます。窓を開けると砂ぼこりが入ってしまいますが、天窓を開けると、砂ぼこりが気になりません。」

眺める空から名付けた保育室

「当初、私たちは保育室に動物の名前を付けることを予定していましたが、現場見学の夜、職員一同、天窓からきれいな星空が見えたことに感動して、「ほし組」「つき組」「そら組」と変更することになりました。天窓を通して見る空はとても美しいので、ベルルクス天窓のある新園舎を皆気に入っています。」



認定こども園森のくまさん
理事長 境秋洋さん
園長 境得恵さん

田んぼの向こうには、
栗駒山のなだらかな稜線が見えます。

「コロナの状況下、天窓を開けて
換気できるのが凄く良いです。」 職員さん

VELUX®





天窓から見たきれいな星空に感動して、保育室のクラス名を「ほし組」「つき組」「そら組」に決めました。



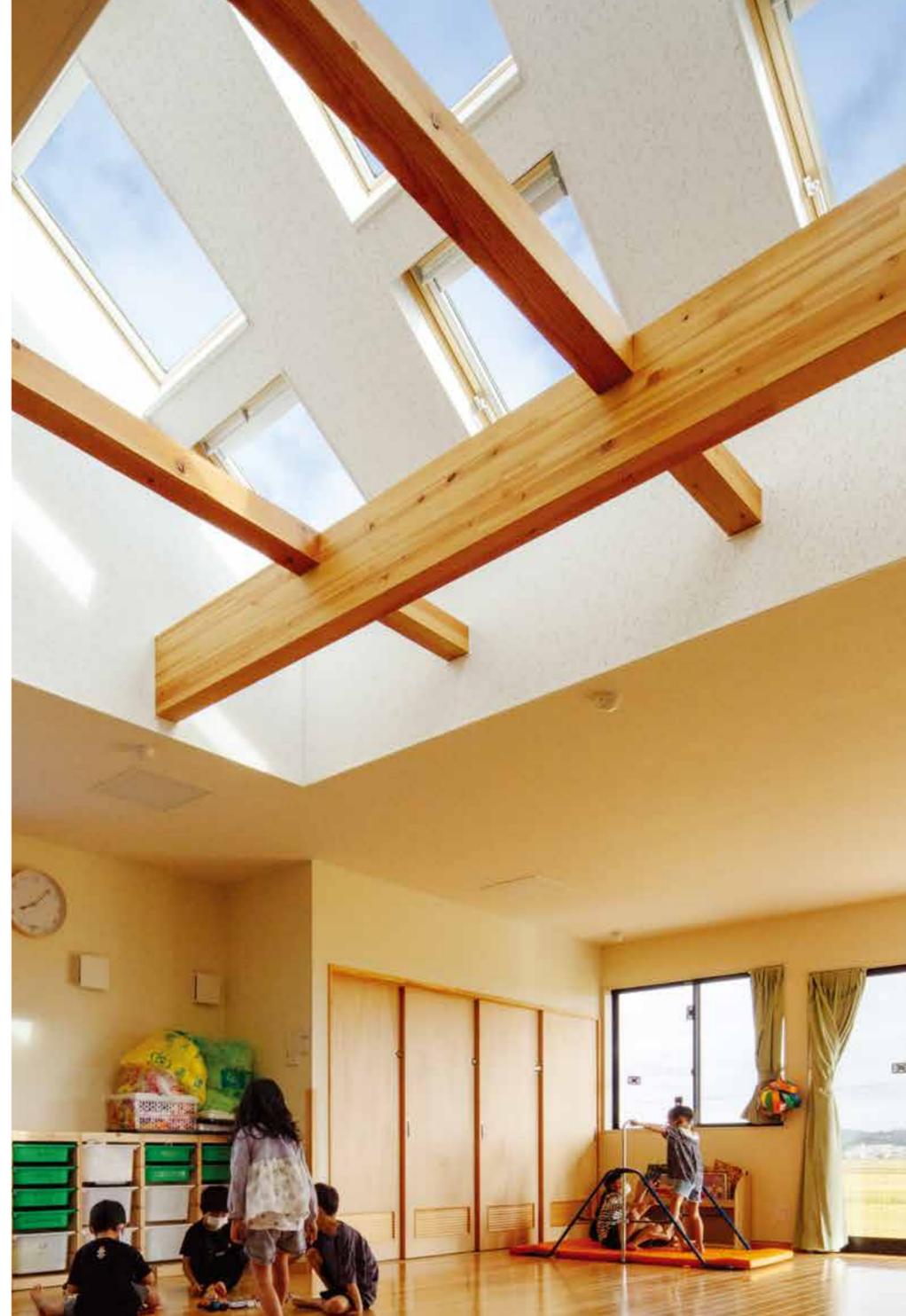
子ども達は泥遊びや田植えを経験でき、取れたお米で美味しい給食が食べられます。

「天窓があると明るく元気になります。」

職員さん



副園長 境さん
子ども達に
空手も教えます



VELUX®

「陽の光が入るのがとても良いです。」

職員さん



健康的な環境と、明るく経験のある職員さん。

森のくまさんには ベルックス天窓が必要

時設計は、園舎設計を専門とする設計事務所です。
塩川さんは、大野さんと共に森のくまさんの計画にあたりました。
そのコンセプトは ...

自然光が差す、大きくて暖かな家

「自然光が差す、大きくて暖かな家を木造でというコンセプトで設計を始めました。背後に見えるくりこま山の尾根のようななだらかな屋根で包み込む形になりました。ベルックス天窓は機能面でもコンセプト面でも、建物に必要でした。」

またベルックスを使用します

塩川さんは、ベルックス天窓を使った別の保育園を同時に計画しました。「いつでも自然光が必要なとき、ベルックスは素晴らしいオプションです。機能が充実していますし、自然光は照明よりもはるかに優れています。」

換気のため排煙のため

「天窓が供給する自然光に加えて、ベルックス天窓は2つの大きな目的を果たします。1つはこのような建物に必要な排煙です。もう1つは換気。天窓は健康的で新鮮な空気をたっぷりとこども園に届けます。エアコンはほとんど必要ありません。」

光を調整するブラインド

「ベルックス天窓にはリモコンで開閉できるブラインドがあります。お昼寝の時間など、園舎では光を押さえる時間帯があり、眩しい時にもブラインドがあると便利です。開閉式天窓との組み合わせで室内環境をかなりの範囲で調整することができます。」



株式会社時設計 東北営業所
建築設計部 大野敦志さん
所長 塩川由季枝さん

